



【編集発行】

高島市文化協会
高島市安曇川町田中89番地
TEL 090-7874-8640
FAX 0740-32-4011

【題字】

大西 岩顧問

文化協会の更なる発展を

高島市文化協会会長
峯森清嗣

この度、高島市文化協会の会長を務めさせて頂く事になりました。皆様のご支援、ご協力の程をよろしくお願い申し上げます。さて、近年の新型コロナウイルスの出現により、私たちの日常生活や社会活動が、大きく様変わりしてしまいました。文化協会の活動目的は、「相互の交流と連携を深めながら文化活動の推進力となって、市民文化の向上を図る」となっています。気の合う仲間同志が自由に集まり、皆で楽しく談笑して、心や体をリフレッシュし、また時には、作品展示や活動成果の発表等を行うことで達成感や連帯感を味わう。そんな機会が設けられない状況が続くのは非常に寂しく、活動自体の存続にも影響しています。私事ではありますが、長年、マキノ花とみどりの会に属し、菊やサルビア等の花や盆栽づくりを通した活動に関わってきました。生活環境が多様化する今日、会員減少の状況下ではありますが、花いっぱい運動から地域づくりに役立てればと思って活動しています。まだまだ、コロナ禍で出口が見えない状況で活動の模索が続きますが、心豊かな生活と市民社会づくりのため、文化協会活動の発展推進に、会員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

人を結び付ける文化活動とは

高島市文化協会副会長
川邊研一

この度、高島市文化協会副会長を仰せつかりました。高島市に移住して29年ですが新旭公民館の生涯学習活動さつき大学を受講したことでお仲間と親しくさせて頂くことができました。好きなことを皆で楽しく生涯学ぶ、是こそが人を結び付ける文化活動だと感じてあります。スマートフォンの普及など生活形態も多様化してありますが、人生百年時代を迎える今後の地域文化活動での充実感も個々様々な答えがあるように思われます。共通の趣味や考えを養い学ぶ活動のコミュニケーションの大切さを今一度考えてみると良いのでしょうか。最近の感染症等により文化活動も停滞し消滅したクラブもあります。クラブ員の減少は、どちらのクラブも課題に成っていますが、初心者教室だけでなく経験豊かな方に家に居られる高齢者の方に、もう一度参加（復帰）できる活動の場が今後は必要ではと考えます。文化活動は心と身体の健康に大切な要素ですので、市関係課の応援を頂き文化協会の取り組みで達成感を皆さんと分かち合い、さらに発展させ共有できますよう微力ではございますが努めたいと思いますので、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

生きがいを持ってクラブ活動を

高島市文化協会副会長
伊庭盟代

本年度の役員改選にあたり副会長という大役を引き受けし身の引き締まる思いです。さて、高島市文化協会の体制が一本化されて10年目になります。本年度の状況ですが、会員数が1,100名程、クラブ数が114とのことで、会員数もクラブ数も10年前に比べて大幅に減り、会員や講師の高齢化により活動が停滞しクラブの存続が難しくなっているのが現状です。加えて、コロナ禍のなかでクラブの活動が制限され、発表の場や交流の場が減りましたが、皆様には、芸術文化の灯を絶やさぬよう各々のクラブで工夫しながら活動をされてきたことと思います。私の所属しているクラブでは、感染対策を十分に取りながらグループごとのミニコンサートを開催して、少しでも舞台にたてる嬉しさや緊張感を味わうことが出来ました。文化協会の活動は、皆で学び交流し生活に潤いを与えてくれる存在ではないでしょうか。今後も歩みを止めることなく、いつ、どの様な時代でも生きがいを持ち続けていきたいものです。